

市民と議会の共同で 貴重な成果

商店街街路灯を市で管理



小田桐たかし

市議

【産業振興部長】「補助金審議会（市長諮問機関）では、「継続は適さない」と指摘があり、来年度より通常の電気量の2分の1の補助率に戻します。」

【小田桐】「補助金審議会と市議会、どっちが任務として重いのですか？」

【産業振興部長】「市議会といふように思っています。」

【小田桐】「商店街街路灯への

ドキュメント 9月議会

【一般質問で…】

【小田桐】「商店街街路灯への電気代全額補助は次年度以降も継続すべきですがどうか？」

【産業振興部長】「補助金審議会（市長諮問機関）では、「継続は適さない」と指摘があり、来年度より通常の電気量の2分の1の補助率に戻します。」

【小田桐】「補助金審議会と市議会、どっちが任務として重いのですか？」

【産業振興部長】「市議会といふように思っています。」

【小田桐】「商店街街路灯への

補助率継続のさじは議会に投げられました。決算認定特別委員会があり、議会共通の要望になれば継続する可能性もうまれています。議会の力で商店街のために、地域の灯りを守ろう」と議場で呼びかけました。

【決算審査特別委員会】

『議会共通の要望事項』は13項目に及び、『産業の振興』の項目では「LED化した商店街街路灯の電気代の全額補助、街路灯のLED化に3分の2を補助している事業は、来年度も継続されたい」と盛り込まれました。



H30年度から

消費不況や郊外型大型店、後継者不足など商店街を取り巻く環境は深刻です。しかし、『客良し、地域良し、商売良し』と市内各地の商店街で街路灯を整備し、維持費や保険などで支えてきました。また見守り活動、地域コミュニティの発展などご尽力いただいています。市でも電気代の半分を補助を

年から始まつた街路灯（LED）電気代への全額補助（これまで半額）。3年間の期間限定でしたが、12月議会で、市長から「H30年度から街路灯の管理負担の軽減を図るため、市内商店会の街路灯、犯灯などとして維持管理する」と表明。商店街の願いが大きく前進しました。

小田桐市議は、「商店街や市民の頑張りと『市政における2元代表制』である議会の共同で行政を前へ動かした貴重な成果の一つ。街路灯への支援を求め、市議会では2000年以降33回も取り上げてきましたが、報われた」と話しています。